

六月定例会報告

本会議における一般質問をご報告致します。

(平成十八年六月二十日開催)

一、三大プロジェクト(畜場・し尿処理・こみ焼却施設)の現状と今後の見通しについて。



答弁(助役)

三施設とも老朽化が進み、一日も早い建設が望まれている。

畜場は都市計画決定について、県知事同意を得て告示した。数多くの意見、要望をお聞きしてきたが、それらを十分に参考にさせて頂きながら、学校関係者とも協議しながら十九年度、二十年度の二年間で工事を行って、二十年度後半には供用開始したい。

新しいし尿処理施設の処理能力は一日当たり百三十一キロリットルとしており、供用開始の二十二年度の子定処理量。搬入量は一日当たり百三十キロリットルを推計しており、推計の通りに推移していくものと思っている。

ごみ処理施設は、旧三条地域総合事務組合の中で検討委員会を設置して資源化などを計画してきている。国、県の指導を頂きながら新しい施設建設に向けて作業を進めている。

四月十七日付で建設に向けた地元の同意書も頂いた。施設整備検討委員会を立ち上げて、さらに施設規模などの検討していきたい。

二、A D E (自動体外除細動器) 設置を小中学校にも拡充すべきである。

答弁(教委次長)

国や県、他の自治体の動向を踏まえた中で検討していきたい。

※六月二日に市民の集まる場所ということで、市役所・栄庁舎・下田庁舎・

総合福祉センター・総合体育館・市民プール・グリーンスタジアムセンター・

市民球場・下田体育館・社会体育課(体育行事用)の十箇所を設置されました。

三、第二中学校区公民館建設計画について。

答弁(市長)

旧三条市まちづくり総合計画の中に盛り込んでいたもので、これを引き継いで、合併時の新市建設計画にも記載した。

その実現に向けて努力したい。